

最初のほうだけでも  
読んでみて



「みんなが笑顔で暮らせるために、何を大切に思い、川西がどんなまちをめざすのか」。

それをまとめたものが「総合計画」です。

ここには、ソフト面やハード面の様々な分野に関わる

「まちづくりの基本方針」が詰まっています。

まちづくりを進めるにあたり、私たちは「川西がめざす都市像」と

「大切にしたい基本姿勢」を皆さんと共有していきます。

市民の皆さんとつくった「川西市総合計画」を掲げ、

ミライのため共に歩んでいきたい。そんな思いを込めた一冊です。

## 目次

はじめに.....	P1
かわにしの暮らして、心地よい.....	P2
かわにしてこんなところ.....	P4
心地よさ 息づくまち 川西.....	P6
自治を育てる。川西市が「ジブンゴト」になる.....	P8
私たちが大切にしたい思い.....	P10
まちのミライを支える5つの柱.....	P12
都市デザイン.....	P14
総合計画体系図.....	P16

# かわにしの暮らしって、心地よい。

まちのいいところが普段の生活で感じる“かわにしの暮らし”。

そんな暮らしが続いていくことで、まちへの愛着が生まれ、“心地よい”ずっと住んでいたいまちになります。

そこに暮らす皆さんが、まちのいいところを共有できていることが大切です。



また帰ってきたいと思える暮らし



まちのにぎわいを感じる暮らし



地域をみんなで大切にする暮らし



ふるさとの歴史にふれる暮らし



豊かな自然が身近な暮らし



大都市への利便性が高い暮らし

# かわにしてってこんなところ

利便性の良さと豊かな自然に恵まれた環境を活かし、住宅都市として発展してきた川西。

黒川地区の里山や清流猪名川など、身近に自然を感じられる一方で、

大阪・京都・神戸へのアクセスが良いのが特徴です。

また、早生桃やいちじくなどの特産物や、「清和源氏」発祥の地に関する史跡など、多くの魅力にあふれています。

このようなまちの魅力に支えられ、

かわにし暮らしの「心地よさ」が広がります。



# 心地よさ 息づくまち 川西

## ～ジブンイロ叶う未来へ～

### めざす都市像

日々の暮らしの中で、ふとしたきっかけで心が弾むとき、人は笑顔になります。  
まちは、そこに暮らす人の生活で形づくられるもの。  
あなた自身が笑顔で暮らせることも、川西というまちを形づくる上で大切なものです。  
1人ひとりが思い描く幸せの形は、きっと違います。  
ただ、「幸せに暮らしたい」という思いは、誰もが同じように持っているのではないでしょうか。  
子どものにぎやかな声が飛び交い、1人ひとりの笑顔が満ちあふれ、  
いつまでも安心して暮らせる日々。  
そんな「何気ない日常」の積み重ねが心地よさをはぐくみ、それぞれの幸せを形づくりまします。

幅広い世代の交流が盛んで、  
それぞれが元気に  
暮らせるといいな



次の世代のために、  
チャレンジしていく  
ことが大切だね



子どもたちの  
遊べる場所が少ない、  
今あるものをもっと  
有効活用していこう



この総合計画策定に  
向けて行った、  
市民参画の取組みで  
でした意見です。

子どもがのびのび  
育つまちに  
していきたい



社会変化に対応できる、  
持続可能な地域に

まず何より心と体  
両方の健康が  
一番大事



地域の繋がりで、  
暮らしやすい  
まちにしたい



自然が豊かな川西に  
帰ってくると  
ホッとするといいな



愛着が持てる街は、  
若い人が出ていっても  
戻ってくるよね

川西は、そんな「ジブンイロの幸せ」を  
大切にし合えるまちでありたい。  
まちの明日に必要なものは、この地に根ざした「愛着」です。  
誰もが主役となり、  
住み慣れた場所でジブンらしく、いきいきと輝ける。  
そんなまちの未来を、みんなでつくりましょう。



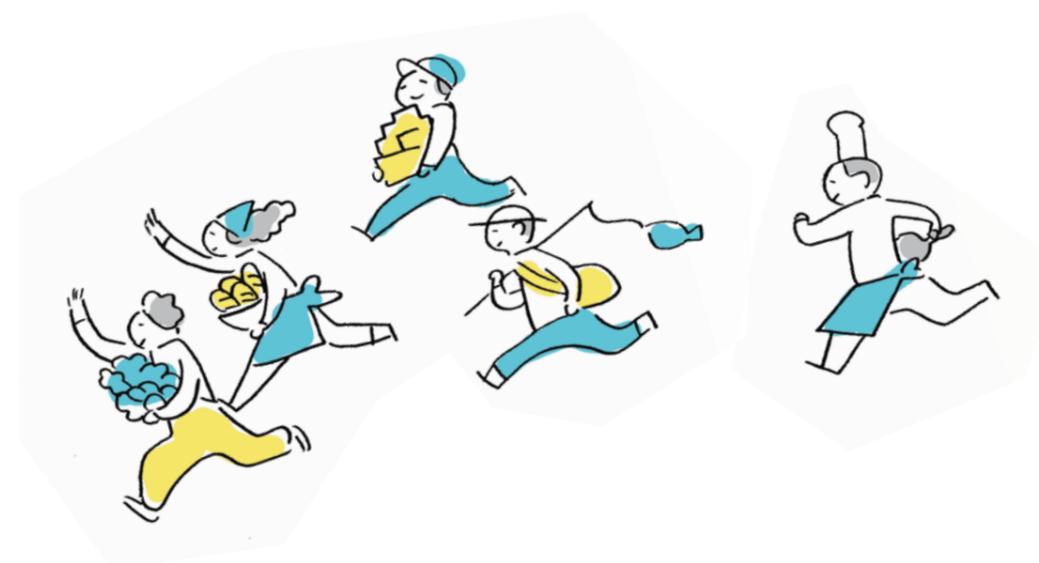
## 自治を育てる。

# 川西市が「ジブンゴト」になる。

これまで、人口減少、少子高齢化社会に対応していくために、市民をはじめ、自治会やコミュニティ、ボランティア、NPOなどと連携してそれぞれの持つ能力を最大限に発揮しながら取り組む、参画と協働のまちづくりを進めてきました。



一方で、社会の変化が著しく、市民それぞれの価値観も多様化する中で、これまでまちづくりの中心を担ってきた自治会やコミュニティの担い手不足が課題となっています。そのような中、今、改めて市民一人ひとりが川西市のことや地域のことを「ジブンゴト」としてとらえ、主権者として政策過程に参加すること、まちづくりのプレイヤーとして参画することが大切であると考えます。



そのため、これからのまちづくりにおいては、市民がまちづくりを「ジブンゴト」として受け取るために自治をはぐくむ取組が重要です。無理に市外からの人口流入を求めるのではなく、川西市に関わり、まちに愛着をもつ市民を増やすことに注力します。行政は情報公開を進め意思決定の透明化を図る必要があり、それぞれの決定内容や結果に対して説明する責任を負います。

# 私たちが大切にしたい思い

## — 4つの基本姿勢 —

都市像の実現に向けて、私たちが何を大切にしようとしているか。

その思いを4つ示しています。

これらは、年齢や立場に関係なく、川西に関わるあらゆる人と共有しようとするものです。

まちは、1人ひとりの暮らしで形づくられています。

私たちは、年齢や立場はそれぞれ違いますが、縁あって同じまちに暮らしています。

川西で感じられる心地よさを次世代に引き継げるよう、

一緒に考え、取り組んでいきましょう。

### 01 まず、「子どもの幸せ」から始めます。

子どもたちの笑顔は、世代を超えたにぎわいや活力を地域にもたらします。

笑顔あふれる子どもの成長を通じて、

あらゆる市民が幸せを感じられるまちをめざします。

### 02 人に寄り添い、 お互いの個性を認め合います。

誰もが、地域の一員として誰かを支えたり、フォローできる役割を少しずつ持っています。

各々のペースでまちに関わりながら互いを尊重し、

多様な個性を認め合えるまちをめざします。

### 03 未来に責任を持ち、 持続可能な仕組みをつくりまします。

私たちは、このまちを未来の子どもたちにしっかりと引き継ぐ責任があります。

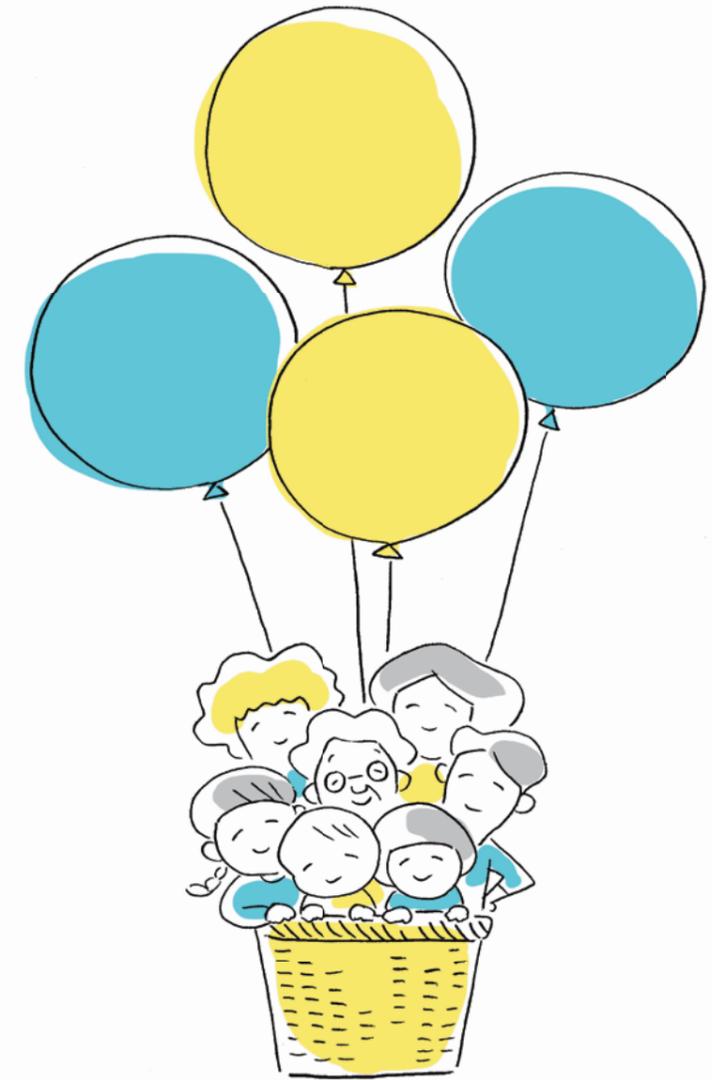
そのために、人口減少社会や自然災害等を見据え、既存のまちのあり方を柔軟に見直し、  
持続可能なまちをめざします。

### 04 日々の暮らしで感じられる幸せを 大切にします。

1人ひとりに安らげる居場所や充実した時間があることで、

このまちで過ごす時間がかけがえのない思い出になっていきます。

「やってみたい」ことに自らチャレンジでき、それを応援しあえるあたたかいまちをめざします。



# まちのミライを支える5つの柱

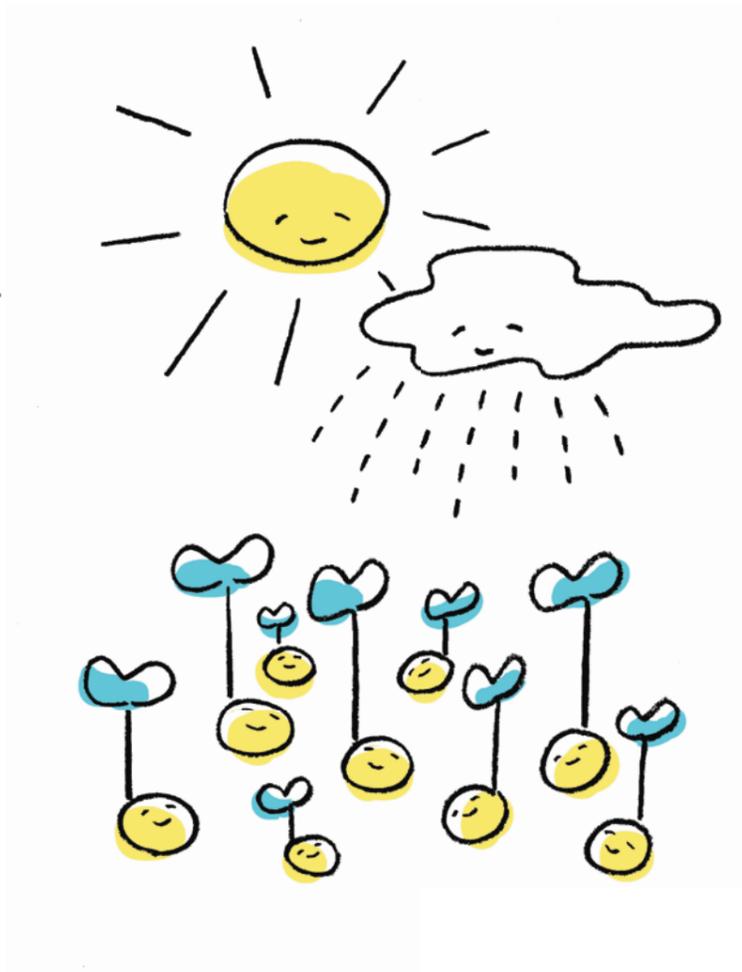
## 一分野別の目標

都市像の実現に向けた取組みの方向性をイメージしやすいよう、川西の強みを活かす5つの柱(分野別目標)を設定し、新たな川西を創る施策を推進します。

01

### 人が豊かに育つ川西の実現

子どもたちが幸せでいることや、そこから広がる笑顔は、世代を超えたにぎわいを生み、多くの人を幸せにする力があります。そこで、まず子どもに笑顔(幸せ)になってもらいたいという思いから、本市の施策は子ども・教育から始めます。また、これまで以上に「人づくり」や「つながりづくり」が求められることから、個人の成長と地域社会の発展、学びと活動の好循環を生み出すことで、誰もが豊かに育つことのできる川西をめざします。



02

### にぎわいが生まれる川西の実現

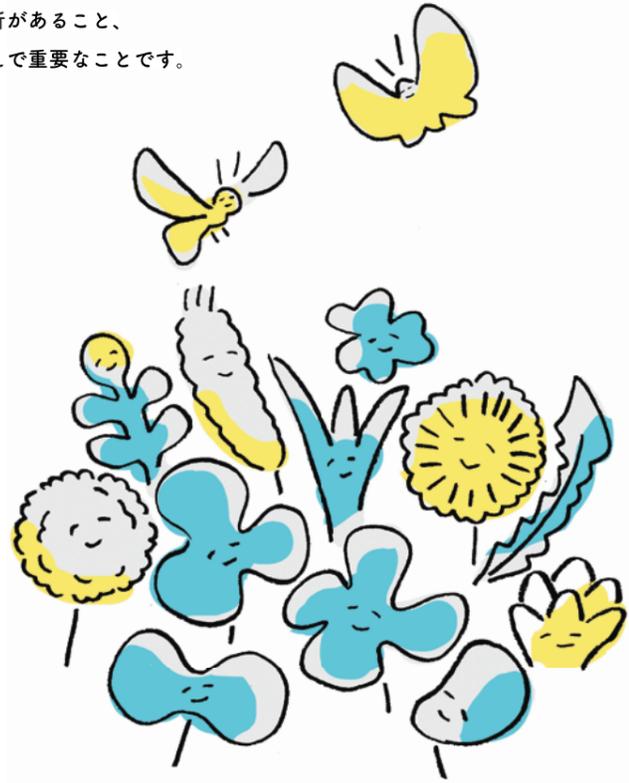
身近な地域で働き、豊かな暮らしが実現できるよう、商業・工業・農業の持続性の向上と活性化に取り組み、「働きたい・活動したい・住み続けたい」と思える場づくりを進め、起業支援や、民間企業等との連携に取り組みます。また、中心市街地の回遊性を高め、地域資源を活かしたイメージの向上や観光交流なども通じて、市民にとっては「住み続けたい、帰ってきたい」、市外のかたには「訪れたい」と思えるような、にぎわいが生まれる川西をめざします。



03

## 安心安全を備えた川西の実現

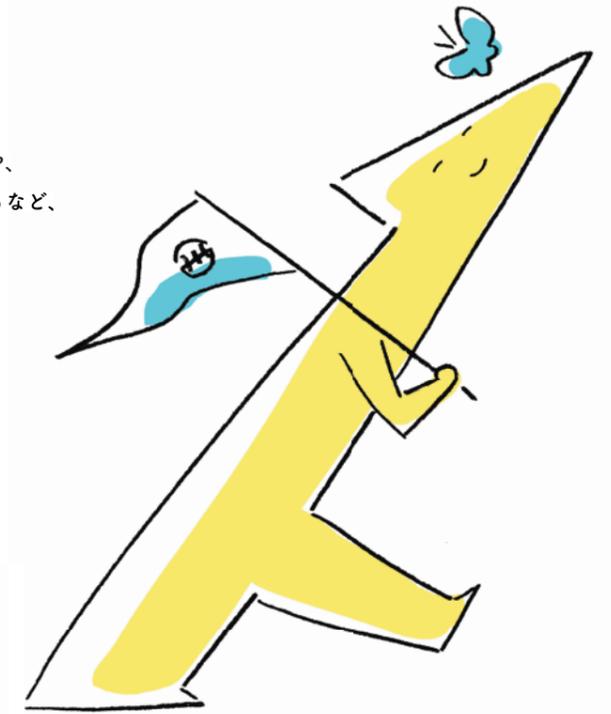
子どもから高齢者まで、障がいがある人もない人も、居場所があること、自分の力を発揮できる場所があることは幸せを実感するうえで重要なことです。いくつになっても、困難を抱える人も、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるように取り組んでいきます。併せて、多発する大規模災害、巧妙化する犯罪、社会情勢の変化などに的確に対応し、安全で安心して暮らせる川西をめざします。



05

## 変革の歩みを止めない川西の実現

複雑・多様化する行政ニーズに的確に対応するために、限られた経営資源を効率よく有効に活用した施策の実施、事務事業の見直し、ICT（情報通信技術）化を進めます。また、変化に柔軟に対応できる組織体制の構築、職員の能力開発などの人材育成に努めます。併せて、情報の受け手である市民が必要としている情報や、市が知ってほしい情報を効果的に伝える取組みを推進するなど、変革の歩みを止めない川西をめざします。



04

## 快適な環境で暮らせる川西の実現

本市は豊かな自然環境を有し、高度経済成長期に住宅開発によって成長してきたまちで、緑豊かな環境と利便性を併せ持っていることが大きな特徴です。このようなまちの特徴を大切にするため、自然や文化、生物多様性の理解を深め、守り、育み、共生する、ふるさとに愛着が持てる取り組みを進めていきます。併せて、人口減少や少子・高齢化の進展など、環境は大きく変化していくことから、既存の都市基盤を有効活用しながら、民間活力などにより都市に新たな魅力や価値を加え、持続可能で生活の質の高い、快適な環境で暮らせる川西をめざします。



## 都市デザイン

本市は豊かな自然環境を有し、高度経済成長期に住宅開発とともに成長してきたまちです。今後、人口減少がすすむことが予想されるなか、まちづくりに関する施策や民間活力等により、新たな魅力や価値を市民、事業者、行政でつくり上げ、持続可能で生活の質の高いコンパクトなまちをめざします。



みどり豊かな住宅都市に  
新たな魅力や価値を掛け合わせる

持続可能で生活の質が  
高いまちづくり

# 総合計画体系図

都市像の実現に向け、川西の強みを活かす5つの柱(分野別目標)を設定し、新たな川西を創る施策を推進します。

基本構想  
めざす都市像



基本構想		基本計画				
分野別目標	No.	施策	No.	小施策		
人が豊かに育つ川西の実現	1	子ども・子育て	1	妊娠・出産・乳幼児支援   戦略	個別計画	
			2	子育て環境整備   戦略		
			3	教育保育   戦略		
	4	若者支援   戦略				
	2	人権・ジェンダー平等・多文化共生	5	人権・ジェンダー平等・多文化共生		
	3	生涯学習	6	社会教育   戦略		
			7	芸術文化・スポーツ		
にぎわいが生まれる川西の実現	4	歴史・観光	8	歴史・観光   戦略	個別計画	
	5	地域産業	9	商工振興   戦略		
			10	農業   戦略		
			11	雇用就労・働く場の創出   戦略		
安心安全を備えた川西の実現	6	防災・生活安全	12	地域防災   戦略	個別計画	
			13	消防・救急   戦略		
			14	消費生活・防犯   戦略		
	7	健康・医療体制	15	健康増進   戦略		
			16	地域医療		
	8	福祉	17	地域福祉   戦略		
			18	障害福祉   戦略		
			19	高齢者福祉   戦略		
快適な環境で暮らせる川西の実現	9	都市基盤	20	都市整備   戦略		個別計画
			21	住宅   戦略		
			22	道路   戦略		
			23	公共交通   戦略		
			24	公園   戦略		
			25	上下水道		
	10	環境	26	生活衛生		
			27	環境保全   戦略		
変革の歩みを止めない川西の実現	11	参画・協働	28	参画・協働   戦略	個別計画	
			29	行財政運営		
	12	行財政運営	30	職員育成		
			31	I C T推進   戦略		
			32	広報広聴・魅力発信   戦略		

※重点的に取り組む小施策には「戦略」のタグ付けをしています。